



第15回（定例）沖縄県教育委員会

1 日 時 平成20年12月17日 15時31分～16時36分

2 場 所 教育庁第一会議室

3 出席者

委員	伊元委員（委員長） 東委員 中山委員 比嘉委員 鎌田委員 仲村委員（教育長）	（欠席委員）
教育 庁	統括監等	教育指導統括監、教育管理統括監、参事
	課長及び 班長等	総務課長 財務課長 施設課長 福利課長 県立学校教育課長 義務教育課長 保健体育課長 生涯学習振興課長 文化課長 全国高校総体推進課
	職務のため 出席した者	（事務局） 総務課副参事兼総務班班長 総務班主任
4 傍聴した者 記者2人		

委員長	<p>それでは、只今から平成20年第15回定例県教育委員会会議を開催します。</p> <p>はじめに会期の決定を行います。本日1日を予定しておりますが、よろしいでしょうか。</p>
各委員	異議なし。
委員長	<p>それでは、この通り決定します。</p> <p>次に、前回会議録の承認を行います。中山委員お願いします。</p>
中山委員	はい。正確に記載されております。
委員長	正確に記載されているということですので、承認してよろしいでしょうか。
各委員	はい。
委員長	<p>それでは、この通り決定します。</p> <p>今回会議録署名人は、鎌田委員にお願いします。</p>
鎌田委員	はい。
委員長	次に教育長報告を行います。
教育長	(資料に基づき教育長報告を行う)
鎌田委員	スクールカウンセラーの配置は、何校を予定しているのか。
義務課長	平成21年度は、今年度とほぼ同じ内容を予定します。拠点校として中学校85校に配置予定です。また配置した拠点校から、4分の1の時間を割いて、別の小中学校に派遣されません。全体としましては、小学校80校、中学校90校、高校25校の195校で予定しております。
中山委員	私の独特な考え方かもしれないが、国語力は、全ての学習の基本であると思っている。授業改善支援プロジェクトの中の国語に関しては、特別な工夫、計画などはあるか。
教育長	授業改善支援プロジェクトでは、中学生の国語と数学の教員に対して悉皆研修を行います。また、テストには診断、形成、総括の3種類ありますが、授業の途中に行う形成テストを県独自に作成、実施して、生徒のつまづきを把握しようと

	<p>考えています。委員おっしゃるように、国語力がないと数学の問題も解けません。本県の子どもたちの課題として、速読が弱いという状況もあります。</p>
中山委員	<p>他人とのコミュニケーション、特に本県の人が他府県の人と話すとすると、正確な言葉の表現力がないと対等な付き合いもできなくなると思う。国際的な場面においても、国語力を基盤にして外国語が使えるのであって、そのようなことから正確な国語を小さいころから教えて欲しい。私は、国語が学問の基礎だと思っている。</p>
比嘉委員	<p>博物館や資料館という社会教育施設と学校現場との連携について、プロジェクトを組んで検討してはどうか。県立博物館・美術館だけでなく、各地域には資料館もあるし、それらを学校教育の中で実際に活かすためには、意識的にやらないとなかなかできないのではないか。</p>
教育長	<p>これまで、文化課主催で地域の文化財の図画コンクールを行う等、文化財に対する啓発を行っております。また、学校では、総合的な学習の時間を通して地域の遺跡等を学習していくという取り組みも行われています。</p>
文化課長	<p>博物館・美術館では体験教室なども行っており、その時に所有する資料を子どもたちに実際に触れてもらうということを行っています。また、展示見学も学習の一環と考えていますので、子どもたちにどのような視点で作品を見てもらうかということも、研究をしながら学校に提供していくことが必要かなと思います。</p>
委員長	<p>他にございませんか。 (しばし間があり) それでは、議事に入ります。議案は、議題が4件となっております。 議案第1号及び第2号は関連しておりますので、一括して説明をお願いします。</p>
総務課長	<p>(議案について説明)</p>
委員長	<p>ご質疑等ございましたら、お願いします。 (しばし間があり) 上位法令の改正に伴う改正ですので、特段よろしいでしょうか。それでは、この通り決定してよいでしょうか。</p>
各委員	<p>はい。</p>
委員長	<p>この通り決定します。 次に議案第3号の説明をお願いします。</p>

財務課長	(議案について説明)
委員長	ご質疑等ございましたら、お願いします。 (しばし間があり) 特段よろしいですか。それでは、この通り決定してよいでしょうか。
各委員	はい。
委員長	この通り決定します。 次に議案第4号の説明をお願いします。
学振課長	(議案について説明)
委員長	ご質疑等ございましたら、お願いします。 (しばし間があり) 以前から何度か勉強会の場で説明を受けてきましたから、特段よろしいですか。この通り決定して、よいでしょうか。
各委員	はい。
委員長	この通り決定します。 これで、本日の日程は全て終了しましたので、閉会といたします。
総務課長	伊元委員長と中山委員については、任期が12月31日までとなっており、本日が最後の会議となります。それぞれ、ごあいさつをいただければと思います。
中山委員	<p>4年間お世話になりました。私は稲嶺前知事から辞令をいただきましたが、退任のあいさつは仲井眞知事になります。どれくらい教育委員としてお役に立てたかを考えると、忸怩たる思いはあります。私は、社会の中において教育が一番重要だと思っております。人間が人間らしくなるのは、教育に基づくと考えておりますので、人づくりこそ一番大事なことであると思っております。ですから、政治が一番重要視するのは教育であってほしいと思っております。経済や医療、福祉も大事ですが、人間が人間らしくなるというのが根本ですから、教育に最も力を注いでもらいたいと思っております。</p> <p>学力問題など色々ありましたが、知識をいかに獲得するとか、社会に役に立つ人間を生産するとか、そのような視点からの教育ではなくて、正直で人の役に立ちたいと自ら願う人間をいかにつくるかが大事だと思っております。</p> <p>教育の根本は学校教育だけではなくて家庭教育が重要になりますが、心配なのは今の家庭に教育力が、果たしてどれくらいあるのかということです。子どもより先に、むしろ親の</p>

教育をしなければならぬと思います。教育の役割を、学校教育のみならず家庭教育までいかにして押し広げていくかという大きな問題です。教育の重要性は、ますます高まるでしょう。

私の後に残る教育委員や教育長、各職員は、今後とも頑張って沖縄県の教育をよろしく願いたいと思います。

4年間お世話になりました。

委員長

せっかくの機会ですので、お礼と、思いを申し上げます。4年前に教育委員に就任しまして、学校現場にいたという経験から教育行政に何ができるかといつも考えてきました。教育委員になって、とても勉強になりました。と言うのも、本県の各界の第一線で活躍されている教育委員の皆さんと一緒に仕事ができまして、4ヶ年という短い期間ではありましたが、私の38年間の教員生活より多くの貴重なことを学ばせていただきました。皆様には感謝しております。ただ、残念なのは、非常勤ということで多くを語り合う機会が少なかったことです。事務局においては、多くの事業を展開したり、学校現場に行き指導助言を行う等、毎日遅くまで奮闘していることに心から敬意を表したいと思います。

4ヶ年を振り返ると、色々なことがございました。子どもたちのスポーツや文化面での活躍など嬉しいこともありましたけれども、大麻問題や飲酒問題、職員の不祥事や教員採用試験におけるミス等、あってはならないこともありました。しかし、その都度教育長を先頭に迅速に対応していただきました。現在も改善に向けて取り組んでおりますので、きっと県民から信頼を得られると確信しております。

また、全国の学力調査におきましては、私たちの予想もしないような全国最下位という結果で、非常に衝撃を受けました。この結果で、子どもたちが自信を無くさないければいいがなと思います。教育は、子どもたちに自信と誇りを持たせ、どのような苦難にあっても自分で根気強く状況を切り開いていく、そのような根性をつけていくことが大事だろうと思います。ですので、最下位という結果については、全県あげて取り組んで、スポーツ、学習面等、色々な面で本県の子どもたちが自信をもって世界に出て活躍できるようにしなければならぬと思います。そのためには、家庭、学校において子どもたちの成長段階ごとに獲得しなければいけないルールや基礎的基本的事項をしっかり身につけることが大事になります。特に学校では、学年で積み残しが無いようしっかりやる必要があります。先ほど、中山委員から家庭教育が心配だということがありました。これには、私たち行政が全県的な取り組みの環境づくりを先頭だってやっていく責務があるだろうと思います。一人一人の大人が子どもに積極的に関わって、暖かく接する機会を持つことが、学力向上あるいは健全育成につながっていくだろうと思います。そして、各学校の先生が熱意を持って子どもたちに接していくというのが大

事だろうと思います。そういう面では学校の先生方の支援、環境づくりも教育行政の大事な仕事です。来年4月から新しい職を設置する方向で進めているので、これが教員の多忙化の軽減につながって子どもたちに向き合えるようになるよう期待をしています。いつも子どもたちと会う時には、しつ前は厳しく、指導は丁寧と話していますので、そのような思いで皆様にはやっていただきたいと思います。

終わりに、2010年の全国高校総体の成功と、皆様の今後のご健勝を祈念します。4年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

閉 会 (16:36)

委 員 長 : 比嘉梨香

署 名 人 : 鎌田 佐多子

記 録 者 : 大嶺 一治